

第15回 市長対談

歌声がつなぐ文化の交流



フィンランド合唱指揮者協会会長
カリ・トゥルネンさん

津市長 前葉 泰幸

3月29日、第3回JCAユースクワイアコンサートで指揮を執ったフィンランド合唱指揮者協会会長のカリ・トゥルネンさんをお迎えし、合唱音楽を通じた文化について、前葉泰幸市長がお話をお伺いしました。

対談は英語で行われましたが日本語訳でお届けします。

市長 本日は素晴らしいコンサートを披露いただきありがとうございました。今回初めて来日されたとのことですが、津の印象はいかがですか。

トゥルネン お城を中心とした街並みが素晴らしく、このまちの特徴と美しさを最も印象付けていますね。また、日本の人々が話し好きなことには驚きました。前葉市長の歓迎のあいさつも人々の心をつかんでいましたし、とても親しみやすく、よく話をされる方々が多いと感じました。

市長 フィンランドでは普段どのような活動をされているのですか。

トゥルネン フィンランドの音楽大学で指導している他に、6つの合唱団で指揮を執っています。



市長 今回のコンサートは、白山総合文化センターしらさぎホールと猪の倉温泉を会場にキャンプ方式でスタートしました。日本の生活スタイルはいかがでしたか。



トゥルネン 畳の上での寝泊まりや温泉、伝統的な日本食など、西洋のホテルとは違った貴重な体験ができました。

市長 日本各地から集まった38人の若き合唱人の皆さんとのコミュニケーションはいかがでしたか。

トゥルネン 最初は少し不安もありましたが、彼らは素晴らしい才能を発揮し、難しいパートもすぐに合わせることができました。また、しらさぎホールは、静かでとても素晴らしい施設でしたので、集中してキャンプを行うことができました。

市長 コンサートでは、フィンランドだけでなくイギリスなど、ヨーロッパ中の曲を選ばれていましたね。